

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 137	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	-	局・課名	健康福祉局・環境薬務課
区分	その他一般施策	-	-	-	-		(単位 千円)

事業名	薬事・毒物劇物関係許認可及び監視指導事業				平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
関連事業				事業費	1,323	3,275	3,316
事業目的	医薬品の品質、有効性、安全性を確保するため、薬局、市長権限の医薬品販売施設に対して監視指導を行い、保健衛生上の危害を防止する。毒物や劇物の流出・漏洩事故の発生による重大な健康被害や保管管理不備による盗難・紛失等を未然に防止するため、保健衛生上の見地から必要な取り締まりを行う。			事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業内容	・ 薬局、市長権限の医薬品販売業に対する許可事務と監視指導、及び医薬品の収去試験を実施。 ・ 毒物劇物販売業者・毒物劇物業務上取扱者に対する登録（届出）事務及び、保管管理や危害防止対策の実践状況等の監視指導を実施。 ・ 医薬品の適正使用のための啓発として、「薬と健康の週間（10月17日～23日）」に府、府内4保健所設置市、薬剤師会と共催でイベント等を実施。市民への啓発として、本庁舎でのパネル展示等を実施。			今年度要求のポイント	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い毒物劇物業務上取扱者に対する権限が大阪府から移管されることを踏まえ、必要経費を要求した。		
事業内容				主要要求内容	(単位：千円)		
				項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等
				会議等出張費	331	342	救急医療・医務薬務主管課長会議等
				各種会議等参加費	12	12	救急医療・医務薬務主管課長会議会費
				事務用品等	441	471	薬事法等追録、月刊薬事等
				印刷製本（啓発パンフ等）	173	173	啓発カレンダー、パネル原紙印刷等
				検査手数料	2,257	2,257	定性検査、定量検査、細菌学的検査
				郵送費	57	57	
				会議茶菓代	4	4	
				その他			
				合計	3,275	3,316	
スケジュール（経過及び今後展開）					その他 特記事項		
【経過（～23年度）】		【24年度】		【今後（25年度～）】			
平成23年4月～大阪版地方分権推進制度により、府権限である薬局、薬局製剤製造業・製造販売業の許認可・監視指導事務が権限移譲される。		平成24年4月から毒物劇物業務上取扱者に対する届出事務・監視指導業務が大阪府から移譲される。		事業の継続実施			